

5月 26日-6月 1日

格言 15章

102 番の歌と祈り | 開会の言葉 (1分) 長谷川瑛一 | 田中克彦

神の言葉の宝

1. 仲間を元気づける (10分) 阿部直生

大変な問題を経験している人は、どの日も悪い日のように感じるかもしれない。 (格 15:15)

試練に遭っている仲間をもてなそう。 (格 15:17。塔 10 11/15 31 ページ 16-18 節)

「明るいまなざし」とちょっとした励ましの言葉には人を元気づける力がある。 (格 15:23, 30,
脚注。塔研 18.04 23-24 ページ 16-18 節)



考えてみよう 「会衆の中で励ましを必要としているのは誰だろうか。自分には何ができるだろうか」。

2. 宝石を探し出す (10分) 吉田忍

格 15:22 相談(*内密の話し合いを)しないと計画は失敗し、助言者が多ければ達成される。

どの治療を受けるかを決める上で、この原則はどのように役立つか。

(イ聖記事 39 3 節) ほかの医師にも相談してみるほうがよいだろうか。病状が重い場合には特に、「助言者の多い」ことに価値がある、と言えます。

今週の範囲からどんな宝石を見つけたか。 (格 15:2,4,7)からも宣教で心がける要点を学べると感じた。宣教は(2)相手の人のために聖書の知識を善用し、(4)穏やかに会話して命を救う情報を、(7)少しでも大勢の方々に広めるように知恵を賢く用いていきたいと思う。

3. 聖書朗読 (4分) 格 15:1-21 (教勵 第 2 課) 下野輝行

野外奉仕に励む

4. 会話を始める 大谷桜 愛込 1-5 高橋綾子

(3分) 家から家で。 (愛込 レッスン1 ポイント5)

5. 会話を始める 金刺桂子 愛込 2-4 安斎麻理

(4分) 日常生活で。聖書レッスンを勧める。 (愛込 レッスン2 ポイント4)

6. 教えて育てる 枝並真菜 教励 4 星佳代

(5分) 聖書を学ぶことを家族から反対されている人を励ます。 (教励 第4課)

クリスチヤンとして生活する

155番の歌

7. 試練に遭っても陽気な心を持つことはできる (15分) 討議。 米山英行

「何があっても喜べる ①苦難, ②飢え, ③裸」の動画を再生する。次の質問をする。

(①妊娠をとても喜んでいた夫婦が流産により試練を受けたが、王国会館に行き、仲間から励ましてもらった。詩編139編から大きな力を得た。少しずつでも明るい気持ちになれるようエホバが助けてくださっていることを実感している。

②生活が厳しくなったベネズエラでは、食べ物も生活必需品も手にはいらなくなった。店に行つても何も無かったが、二人の長老がほとんど毎日のように来てくれて食べ物が十分に足りているか尋ねてくれた。子供たちに食べさせるために自分は食べるものを控えていても大丈夫と思っていたが、栄養失調になった。兄弟たちは自分のためにプランを立て、食材ではなく食事を届けて食べるのを見届けることまでしてくれた。長老たちの気遣いで喜びを保てている。着るもの食べるもの素晴らしい仲間、全てエホバからの贈り物。

③生活のペースが早いニューヨークで開拓奉仕をし、生活のために仕事も頑張っていた。ハリケーンの被害を受け全てを失った。週末の巡回大会に着ていくスーツもネクタイも無かった。兄弟姉妹が来ていろいろな方法で助けてくれた。スーツやネクタイなどの援助を受け大会に出席でき信仰を強めることができた。失ったものは沢山有ったが、開拓奉仕を続けることができた。どんな災難を経験しても、それがエホバとの関係を断ち切れる訳ではない。)

・ 動画に出てきた兄弟姉妹からどんなことを学びましたか。

どんな災難にあっても仲間を通してエホバからの援助を受けられる。エホバに感謝してどんな状況でも靈的な習慣を大切にしていきたい。

8. 会衆の聖書研究 (30分) 徹27章1-9節 星延宏 朗読: 有川聖七

閉会の言葉 (3分) | 100番の歌と祈り 滝秀貞

^(格15:1-33) 穏やかな*答えは激しい怒りを静め、きつい*言葉は怒りをあおる。2賢い人の舌は知識を善用し、愚かな人の口は愚かなことを口走る。3エホバの目はあらゆる所にあって、悪人と善人を見ている。4穏やかな*舌は命の木であり、悪意ある言葉は人を落胆させる*。5愚かな人は父親のしつけ*を軽んじ、聰明な人は矯正*を受け入れる。6正しい人の家には多くの財宝